

認定連携法曹基礎課程修了者の個別免除科目の単位認定について【特別選抜入学者対象】

本研究科と法曹連携協定を締結した学部の法曹コースを修了し、特別選抜で合格した入学者は学部においての修得済科目を本研究科で修得した単位として認定することができます。連携学部により認定対象科目や認定要件が異なりますので注意してください。

単位認定の注意

- 単位認定は自動でおこなわれませんので、希望する場合は必ず申請するようにしてください。申請は入学した年度の本研究科が定めた期間とし、その期間外での申請は一切認めません。
- 単位認定の上限は16単位です。なお、この16単位は本単位認定に限らず、本研究科在学中に留学した場合の単位認定や、慶應義塾大学・上智大学提供科目を履修した場合の修得単位を含んだ全体の認定可能単位数となります。
 <例：個別免除科目6単位を単位認定した場合>
 16単位(在学中認定可能単位) - 6単位(個別免除科目認定) = 10単位(留学等での認定可能単位)
- 認定された科目は、下表の認定後科目として「P：合格」(GPA計算対象外)として成績評価され、科目区分についても認定後科目の科目区分が適用されます。
- 認定後科目は、本研究科在学中、履修することはできません。
- 単位認定の申請期間は入学後となりますので、単位認定を希望する科目を春学期に科目登録しないようにしてください。既に登録されている科目の単位認定はできません。

※申請方法・申請期間については、教育研究支援システム(TKC)にて、別途案内します。

【熊本大学法学部】

学部(認定前)		早稲田大学法務研究科(認定後)			認定要件
科目名	単位数	科目名	単位数	科目区分	
西洋法制史Ⅰ	2	法史学Ⅱ(ヨーロッパ)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「良」以上で認定
西洋法制史Ⅱ	2				
法社会学Ⅰ	2	法社会学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「良」以上で認定
法社会学Ⅱ	2				
法思想史	2	法思想史	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の成績評価「良」以上で認定

※学部科目の「良」以上での認定は2023年度からとする。2022年度の認定では学部科目は修得していることを要件とする。

【西南大学法学部】

学部(認定前)		早稲田大学法務研究科(認定後)			認定要件
科目名	単位数	科目名	単位数	科目区分	
法制史	4	法史学Ⅱ(ヨーロッパ)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の成績評価「B」以上で認定
法社会学	4	法社会学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の成績評価「B」以上で認定
法哲学Ⅰ	2	法哲学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
法哲学Ⅱ	2				

【明治学院大学法学部】

学部(認定前)		早稲田大学法務研究科(認定後)			認定要件
科目名	単位数	科目名	単位数	科目区分	
日本法制史1	2	法史学Ⅰ(日本)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
日本法制史2	2				
西洋法制史1	2	法史学Ⅱ(ヨーロッパ)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
西洋法制史2	2				
法哲学1	2	法哲学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
法哲学2	2				
英米法1-1	2	外国法基礎(英米法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定 ・本科目への認定は1科目まで
英米法1-2	2				
英米法2-1	2	外国法基礎(英米法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定 ・本科目への認定は1科目まで
英米法2-2	2				
ドイツ法1	2	外国法基礎(ドイツ法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
ドイツ法2	2				
フランス法1	2	外国法基礎(フランス法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
フランス法2	2				

【立教大学法学部】(2023年度入学者から以下を適用)

学部(認定前)		早稲田大学法務研究科(認定後)			認定要件
科目名	単位数	科目名	単位数	科目区分	
法社会学1	2	法社会学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
法社会学2	2				
法哲学	4	法哲学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の成績評価「B」以上で認定
英米法1	2	外国法基礎(英米法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
英米法2	2				

【早稲田大学法学部】

学部(認定前)		早稲田大学法務研究科(認定後)			認定要件
科目名	単位数	科目名	単位数	科目区分	
日本法史Ⅰ(前近代)	2	法史学Ⅰ(日本)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
日本法史Ⅱ(近代)	2				
ローマ法の歴史	2	法史学Ⅱ(ヨーロッパ)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定 ・本科目への認定は1科目まで
ヨーロッパ法学の歴史	2				
西洋法史Ⅰ	2	法史学Ⅱ(ヨーロッパ)	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定 ・本科目への認定は1科目まで
西洋法史Ⅱ	2				
法社会学Ⅰ	2	法社会学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
法社会学Ⅱ	2				
法哲学(正義論)	2	法哲学	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
法哲学(法概念論)	2				
法思想史	2	法思想史	2	選択必修科目(基礎法)	・学部の成績評価「B」以上で認定
外国法総論(英米法Ⅰ)	2	外国法基礎(英米法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
外国法総論(英米法Ⅱ)	2				
外国法総論(ドイツ法Ⅰ)	2	外国法基礎(ドイツ法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
外国法総論(ドイツ法Ⅱ)	2				
外国法総論(フランス法Ⅰ)	2	外国法基礎(フランス法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
外国法総論(フランス法Ⅱ)	2				
外国法総論(中国法Ⅰ)	2	外国法基礎(中国法)	2	選択必修科目(外国法基礎)	・学部の2科目とも成績評価「B」以上で認定
外国法総論(中国法Ⅱ)	2				
賠償医学・法医学	2	法医学	2	選択必修科目(隣接科目)	・学部の成績評価「B」以上で認定